

平成 27 年度 決算報告

平成27年度決算が、平成28年9月定例町議会で承認されました。

平成27年度は、どのようなことに町のお金を使ったのかを報告します。

問合せ▶ 役場企画財政課財政係

☎049 (295) 2112内線322

一般会計

一般会計歳入（入ったお金）

108億8,026万5千円

(単位 / 千円)

項目		27年度決算	前年度増減額	
自主財源	町税	35億7,296万9	△1億 642万4	
	繰越金	4億 843万9	4,403万2	
	繰入金	4億1,861万1	1,230万9	
	その他	分担金及び負担金	9,571万9	△358万2
		使用料及び手数料	7,323万2	159万2
		財産収入	796万2	245万4
		寄附金	161万8	101万6
		諸収入	1億2,410万1	748万0
依存財源	地方交付税	23億3,685万5	3億 474万5	
	国庫支出金	11億6,271万9	△2,226万4	
	町債	10億8,469万6	△1,557万9	
	その他	県支出金	7億2,273万7	△2,530万1
		地方消費税交付金	6億 626万4	2億4,594万2
		地方譲与税	9,623万1	637万4
		地方特例交付金	1,692万1	△167万4
		自動車取得税交付金	2,898万1	1,153万7
		ゴルフ場利用税交付金	6,314万9	△366万6
		利子割交付金	593万7	△93万9
		株式等譲渡所得割交付金	2,427万5	529万1
配当割交付金		2,398万4	△706万6	
交通安全対策特別交付金		486万5	21万2	
合計	108億8,026万5	4億5,648万9		

一般会計歳出（使ったお金）

103億5,879万4千円

(単位 / 千円)

項目		27年度決算	前年度増減額	
自主財源	民生費	35億2,606万8	8,623万1	
	教育費	12億5,803万7	△1億 902万0	
	総務費	12億5,717万2	1,255万0	
	衛生費	9億9,672万9	2億6,161万6	
	土木費	8億7,604万6	△1億9,219万2	
	消防費	8億5,157万7	2億3,587万0	
	公債費	7億7,643万9	△3,094万7	
	商工費	1億4,965万4	1億 60万6	
	農林水産業費	1億1,397万6	△1億3,195万4	
	その他	議会費	1億1,130万2	△157万6
		労働費	3,003万2	0
		災害復旧費	0	0
		諸支出金	4億1,176万2	1億1,227万3
		合計	103億5,879万4	3億4,345万7



各比率の解説

①実質赤字比率 一般会計などを対象とした実質赤字の標準

財政規模に対する比率

②連結実質赤字比率 全会計を対象とした実質赤字の標準

政規模に対する比率

毛呂山町の健全化判断比率

	毛呂山町	早期健全化基準
実質赤字比率	(※)	14.13
連結実質赤字比率	(※)	19.13
実質公債費比率	5.3	25.0
将来負担比率	49.8	350.0

※実質赤字比率と連結実質赤字比率は、黒字の場合は算定しません。

財政状況が数値でわかる！
「健全化判断比率」など
「健全化判断比率」とは、地方自治体が財政の健全性を判断するための指標です。
毛呂山町は、いずれの指標も早期健全化基準を下回っていて、財政が健全であるといえます。

平成 27 年度の 主な事業

住民と行政の協働によるまちづくり

コミュニティ協議会補助金	181万0千円
広報等印刷事業	558万0千円
区運営費補助金	435万9千円

健康で安心して暮らせるまちづくり

子ども医療費	9,740万0千円
児童手当	4億7,902万0千円
介護給付費・訓練等給付費	5億 942万5千円

自然と共生した安全で快適なまちづくり

埼玉西部環境保全組合負担金	3億9,815万3千円
町道第7号路線整備事業	8,065万1千円
毛呂山・越生・鳩山	
公共下水道組合負担金	4億2,442万5千円

元気に仕事ができるまちづくり

農道用排水路等整備事業	1,062万3千円
観光事業	1,369万3千円
商工会補助金	754万0千円

学びを未来に活かすまちづくり

毛呂山中学校大規模改造工事	2億 739万6千円
小学校空調設備設置工事	1億8,484万4千円
歴史民俗資料館空調設備改修工事	2,376万0千円



町民 1 人あたりに使われたお金は、29 万 7,112 円でした

※一般会計より。平成 28 年 3 月 31 日現在の人口 3 万 4,865 人で計算

特別会計

平成 27 年度 特別会計歳出入・企業会計収支

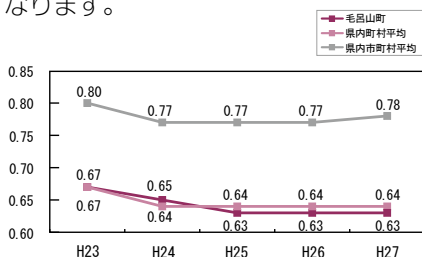
(単位/千円)

区分	歳入(収入)	歳出(支出)	差引額	
国民健康保険	53億7,892万4	50億9,355万2	2億8,537万2	
農業集落排水事業	3,280万7	2,922万5	358万2	
介護保険	20億8,671万8	20億3,001万2	5,670万6	
後期高齢者医療	3億2,880万3	3億2,344万5	535万8	
水道事業	収益的収支	8億 104万1	7億1,087万7	9,016万4
	資本的収支	1億 899万0	4億3,789万1	△3億2,890万1

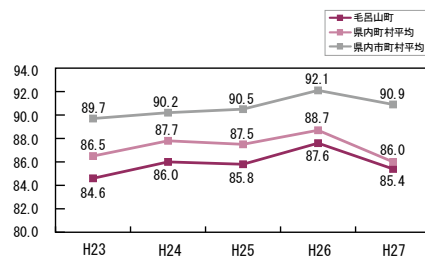
町の会計は、「一般会計」と「特別会計」に分けられています。

一般会計は、特別会計に属さない財政を包括的・一般的に経理する会計。特別会計は、特別な財源を特定の支出に充てて経理を行うものです。毛呂山町の特別会計には国民健康保険・農業集落排水事業・介護保険・後期高齢者医療と、企業会計である水道事業会計があります。

■**財政力指数** 地方公共団体の財政力を示す指数。1に近いほど自主財源の割合が高く、財源に余裕があることになります。



■**経常収支比率** 財政構造の弾力性を測定する比率。80%を超えると弾力性を失いつつあるとされています。



一部財政比率の推移

- ③**実質公債費比率** 一般会計などが負担する元利償還金および準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- ④**将来負担比率** 一般会計などが将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率